

感染症発生動向調査事業に基づく病原体検索および分析に検体を提供された方へ

当所では、感染症発生動向調査事業に基づき、病原体の検索および分析を行っています。提供された検体の検査結果から得られた病原体情報は、感染症法の届出基準に基づき報告され、報告数は国立感染症研究所感染症情報センターのインターネットホームページに公開され、広くご覧いただけます。

大阪府内（堺市および一部の中核市を除く）の医療機関で、感染症法に規定された、1類から5類に分類される疾患の疑いがあると診断された方の検体は、地方独立行政法人大阪健康安全基盤研究所に送られ、各疾患関連の検査が実施されています。

本事業でご提供いただきました検体やそれに付随の情報につきましては、検査終了後、研究目的で利用させていただくことがあります。これらの研究は当所倫理審査委員会の承認を受けており、ご提供いただきました情報は加工を行い、ご提供者の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

研究題目	ムンプスウイルスの流行株遺伝子解析と小児における抗体保有状況に関する研究(1807-01-5)
1. 研究対象者	2008年4月以降に感染症発生動向調査事業に基づき、検体を提供された方を研究対象者とします。
2. 研究概要	ムンプス（おたふくかぜ）ワクチン接種履歴が明確な患者においても発症者の報告が多発しています。また、ワクチン接種による副反応により一定の頻度で無菌性髄膜炎が発生するため、ワクチン有効性や安全性に関する情報の集積が求められています。特に、ワクチン株の遺伝子型と流行株の遺伝子型が異なることから、ウイルスの遺伝子情報の解析と遺伝型が異なる株間に対する抗体の防御効果の詳細を調査します。
3. 研究期間	承認日～令和9年3月31日
4. 利用又は提供を開始する予定日	承認日
5. 研究に用いる試料・情報の種類	試料：唾液、咽頭ぬぐい液、髄液、血清 情報：検体採取年月日、性別、年齢、診断名、症状、ワクチン接種歴
6. 外部への試料・情報の提供	なし
7. 研究責任者	ウイルス課主任研究員 中田恵子
8. 共同研究機関	川崎医科大学 小児科学 主任教授 中野貴司 臨床感染症学 主任教授 大石智洋

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、支障がない範囲内で、倫理審査申請書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、検体・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者の方もしくはその代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究対象者の方に不利益が生じることはありません。ただし、中止を希望されたとき、すでに研究結果が公表されていた場合は、結果を破棄することができない場合がありますのでご了承ください。

「お問い合わせ先」
大阪健康安全基盤研究所
ウイルス課
電話番号：06-6972-1402

感染症流行予測調査における採血にご協力いただいた方へ

当所では、厚生労働省感染症流行予測調査事業に基づき、麻疹・日本脳炎・水痘・ヒトパピローマウイルス・B型肝炎の抗体価調査を実施しております。集計・解析された結果は、『感染症流行予測調査報告書』として厚生労働省から発行され、今後の予防接種計画の作成や感染症の流行を予測するための資料として利用されています。また、結果は国立感染症研究所感染症情報センターのインターネットホームページ (<http://www.nih.go.jp/niid/ja/yosoku-index.html>) にも公開し、広くご覧いただけるようになっています。

本事業にご協力頂き、包括同意をいただいた方の血清につきましては、研究目的で利用させていただきますことがあります。これらの研究は当所倫理審査委員会の承認を受けており、ご提供いただきました情報は加工を行い、ご提供者の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたいえで取り扱っています。

研究題目	ムンプスウイルスの流行株遺伝子解析と小児における抗体保有状況に関する研究(1807-01-5)
1. 研究対象者	2015年4月以降に感染症発生動向調査に参加された0歳から15歳までの小児のうち、包括同意が得られた方を研究対象者とします。
2. 研究概要	ムンプス(おたふくかぜ)ワクチン接種履歴が明確な患者においても発症者の報告が多発しています。また、ワクチン接種による副反応により一定の頻度で無菌性髄膜炎が発生するため、ワクチン有効性や安全性に関する情報の集積が求められています。特に、ワクチン株の遺伝子型と流行株の遺伝子型が異なることから、ウイルスの遺伝子情報の解析と遺伝型が異なる株間に対する抗体の防御効果の詳細を調査します。
3. 研究期間	承認日～令和9年3月31日
4. 利用又は提供を開始する予定日	承認日
5. 研究に用いる試料・情報の種類	試料：血清 情報：検体採取年月日、性別、年齢、診断名、症状、ワクチン接種歴
6. 外部への試料・情報の提供	なし
7. 研究責任者	ウイルス課主任研究員 中田恵子
8. 共同研究機関	川崎医科大学 小児科学 主任教授 中野貴司 臨床感染症学 主任教授 大石智洋

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、支障がない範囲内で、倫理審査申請書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、検体・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者の方もしくはその代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究対象者の方に不利益が生じることはありません。ただし、中止を希望されたとき、すでに研究結果が公表されていた場合は、結果を破棄することができない場合がありますのでご了承ください。

「お問い合わせ先」

大阪健康安全基盤研究所

ウイルス課

電話番号：06-6972-1402